

## 基本方針

会員研修委員会  
委員長 小松 健造

かつて山々に囲まれた寒河江西村山において人や物資、文化を運ぶ道として重要な役割を担ってきた最上川のように、寒河江青年会議所も50年という長い年月を途切れることなく、地域発展を願いまちづくりやひとづくり運動を展開し続けてきました。これまでの先輩諸兄の活動を振り返るとともに、今一度寒河江西村山の魅力を再認識し、誰もが地域に関心を持てる意識改革に繋がる活動に邁進していく、地域の先導者たる人財が必要です。

人は人によって磨かれると言います。幼い頃は親兄弟、学校から親切丁寧に教えられ成長してきました。社会人になってからの成長はどれだけ能動的に行動できるかであり、人は他者と関わっている時に最も成長します。他青年会議所会員との交流、青年会議所の規模を活かした各種大会など自分を成長させる機会は数多く準備されています。各種大会に参加する意義と目的を分かり易く伝え、新入会員はもちろん会員全員が自分の成長のため積極的に参加するよう促していきます。さらに近隣青年会議所会員と同じ目的を持って協力、行動することで絆も深まり友情が芽生え、青年会議所活動への意欲向上に繋がります。スピーチトレーニングでは、自分の想いを整理し相手に的確に伝える手法と表現力を養うために年間を通して定期的に実施します。また献血活動を通し、他者に思いを巡らす優しい気持ちや地域社会に奉仕する大切さや喜びを学びます。最後に一年間の会議所活動の集大成として、姉妹都市交流の企画や寒川青年会議所や町民の方々との交流の手段を、新入会員が中心となり企画運営することで、地域の先導者になるための資質向上に繋がります。

次代の先導者としての気概を持つ仲間との活動を通し得た学び、他青年会議所との友情、地域への奉仕活動等が新入会員を地域の変革者へと成長させ、その新入会員がひとづくりまちづくり運動に邁進することで、誰もが夢を描ける明るい寒河江西村山を創造します。